

新入荷商品のご紹介



京友禅 訪問着
やさしい地色に上品な色使いが印象的な京友禅の訪問着。帯次第で主役にも脇役にもなれるコーディネート幅が魅力の逸品。
345600円

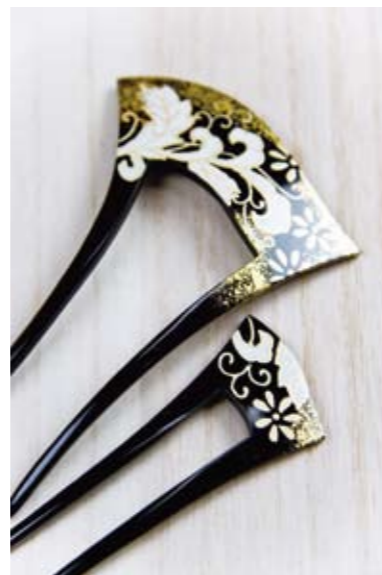


大原商店 和装バッグ
収納もたっぷりでできてデザイン性と機能性をあわせもつた大原商店の和装バッグです。
62640円

甲州の名産でもある伝統の印傳。鹿革に漆を配し、丈夫で長持ちするものが最大の魅力ですが、伝統の柄だけでなくモダンな柄もラインナップ。



印傳屋 INDEN-YA
20520円



花しおり 親子かんざし
大小の二つのかんざしがセットになった遊び心あふれるかんざし。センスアップ間違いなし。
7344円

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2016年1月号

ごあいさつ



皆様あけましておめでとうございます。今年はどんなお正月をお過ごしになりましたか？きもの新聞も昨年の1月から発刊し始めて、1年がたちました。よりよい情報また商品をお届けできるよう、今年もいろいろな産地を駆け巡りたいと思います。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

特集 西尾のお茶できものを染める

西尾のお茶染めの着物

西尾市の名産といえば、ご存知のとおり『抹茶』。西尾市のいたるところにお茶畑を目にすることができます。

さて、このお茶の草木を使って、現在かわちやでは西尾市の織物を製作しています。

皆さんお茶で染めたというと当然、緑色の織物を想像するかもしれませんが、お茶はツバキ科の植物で、グレーや茶色系に染まります。



上杉家と吉良家のコラボ

そして、この糸を織るのは吉良町ともとてもゆかりの深い山形県の白鷹町の手織りの工房です。白鷹町の織物は歴史的にも米沢藩の名藩主上杉鷹山（うえずぎようざん）が藩の財政を立て直すために、養蚕と織物を奨励し、一大産地となったところ。上杉家と吉良家は親戚関係になるので、時代を超えて吉良家と上杉家のコラボによる織物を現在製作しています。3月か4月には出来上がる予定ですので楽しみにお待ちください。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539